

# 令和5年度 決算の概要をお知らせします

## 決算の状況

令和5年度の一般会計および特別会計の決算は、歳入歳出差引38億4,581万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源5億4,855万円を控除した実質収支(次ページ表1)は、32億5,603万円となりました。

歳入は、市税が162億1,708万円、市税が162億1,708万円、地方交付税が127億2,831万円、国庫支出金が118億6,532万円、繰越金36億7,500万円、市債34億3,000万円、繰入金31億2,351万円、地方消費税交付金23億1,384万円、諸収入9億1,630万円、使用料及び手数料7億6,693万円、地方譲与税5億8,633万円、寄附金5億7,814万円、財産収入2億4,097万円、分担金及び負担金2億1,217万円、法人事業税交付金1億5,310万円、合計621億4,643万円。

また、市有財産現在高のうち基金残高(次ページ表2)は185億3,826万円で、前年度に比べ13億4,689万円の増、一般会計の市債残高(次ページ表3)は455億5,596万円で、前年度に比べ10億7,556万円の減となりました。

## 一般会計

〈歳入〉		〈歳出〉	
項目	金額	項目	金額
市税	162億1,708万円	民生費	188億5,039万円
地方交付税	127億2,831万円	総務費	91億6,204万円
国庫支出金	118億6,532万円	衛生費	70億5,052万円
県支出金	51億3,371万円	土木費	63億6,666万円
繰越金	36億7,500万円	公債費	45億9,642万円
市債	34億3,000万円	教育費	45億7,910万円
繰入金	31億2,351万円	消防費	25億3,927万円
地方消費税交付金	23億1,384万円	農林水産費	20億8,734万円
諸収入	9億1,630万円	商工費	19億1,525万円
使用料及び手数料	7億6,693万円	諸支出金	9億9,911万円
地方譲与税	5億8,633万円	災害復旧費	5億8,588万円
寄附金	5億7,814万円	議会費	2億8,511万円
財産収入	2億4,097万円	労働費	3,586万円
分担金及び負担金	2億1,217万円	予備費	0円
法人事業税交付金	1億5,310万円	合計	588億6,839万円
		合計	621億4,643万円

※計などについては、端数処理の関係で一致しない場合があります。

## 特別会計

〈歳入〉		〈歳出〉	
項目	金額	項目	金額
介護保険事業	115億7,387万円	介護保険事業	110億9,070万円
国民健康保険事業	107億7,266万円	国民健康保険事業	107億7,185万円
後期高齢者医療事業	14億7,141万円	後期高齢者医療事業	14億6,897万円
国民健康保険直営診療施設勘定	10億6,277万円	国民健康保険直営診療施設勘定	10億6,277万円
天辰第二地区土地区画整理事業	9億6,284万円	天辰第二地区土地区画整理事業	8億9,170万円
天辰第一地区土地区画整理事業	3億6,407万円	天辰第一地区土地区画整理事業	2億7,621万円
入来温泉場地区土地区画整理事業	1億4,112万円	入来温泉場地区土地区画整理事業	1億3,956万円
温泉給湯事業	4,613万円	温泉給湯事業	4,242万円
浄化槽事業	1,076万円	浄化槽事業	1,076万円
合計	262億2,495万円	合計	256億9,841万円

※計などについては、端数処理の関係で一致しない場合があります。

## 公営企業会計

公営企業会計区分		予算額	執行額	執行率
水道事業	収益的収支	収入 20億4,165万円	19億5,307万円	95.7%
	資本的収支	支出 18億1,552万円	16億5,016万円	90.9%
簡易水道事業	収益的収支	収入 3億1,841万円	2億8,591万円	89.8%
	資本的収支	支出 12億6,426万円	10億6,886万円	84.5%
下水道事業	収益的収支	収入 3億2,195万円	3億1,539万円	98.0%
	資本的収支	支出 3億3,328万円	2億7,982万円	92.3%
下水道事業	収益的収支	収入 2億5,968万円	1億5,098万円	58.1%
	資本的収支	支出 3億5,034万円	2億1,456万円	61.2%
下水道事業	収益的収支	収入 9億1,961万円	9億3,555万円	101.7%
	資本的収支	支出 8億8,388万円	8億1,260万円	91.9%
下水道事業	収益的収支	収入 14億6,831万円	9億4,137万円	61.6%
	資本的収支	支出 17億7,862万円	12億5,999万円	67.8%

## 市債(市の借入金)の現在高

表3

会計	項目	金額
一般会計	臨時財政対策債	135億1,382万円
	土木債	73億3,914万円
	教育債	38億3,036万円
	総務債	27億6,635万円
	消防債	17億3,468万円
	衛生債	12億1,487万円
	農林水産業債	11億5,013万円
	災害復旧債	9億3,505万円
	減収補填債	1億2,540万円
	公営企業出資債	1億7,667万円
特別会計	減税補填債	4,301万円
	商工債	3,848万円
	民生債	980万円
	天辰第二地区土地区画整理事業	10億1,027万円
	天辰第一地区土地区画整理事業	3億4,240万円
	入来温泉場地区土地区画整理事業	3億1,634万円
	国民健康保険直営診療施設勘定	1億4,684万円
	浄化槽事業	1,731万円
	公営企業会計	109億2,744万円
	公営企業会計	109億2,744万円

### ●全会計市債残高(合計)

令和5年度末全会計市債残高(合計)④	455億5,596万円
令和4年度末全会計市債残高(合計)⑤	466億3,152万円
比較増減(④-⑤)	△10億7,556万円

### ●市民1人当たりでは…

令和5年度末市民1人当たりの全会計市債残高⑥	50万648円
令和4年度末市民1人当たりの全会計市債残高⑦	50万7,593円
比較増減(⑥-⑦)	△6,945円

※計などについては、端数処理の関係で一致しない場合があります。

## 令和5年度に実施した主な投資的事業

- 橋梁維持補修事業
- 天辰第二地区土地区画整理事業
- 道路長寿命化事業
- 横馬場田崎線整備事業
- 北薩3消防本部指令センターシステム構築整備事業

## 令和5年度実質収支

表1

	一般会計	特別会計	計
歳入①	621億4,643万円	262億2,495万円	883億7,138万円
歳出②	588億6,839万円	256億9,841万円	845億6,680万円
差引(①-②)	32億7,804万円	5億2,654万円	38億4,581万円
翌年度へ繰り越すべき財源③	4億6,313万円	8,542万円	5億4,855万円
実質収支(①-②-③)	28億1,491万円	4億4,112万円	32億5,603万円

※計などについては、端数処理の関係で一致しない場合があります。

## 市有財産現在高(令和5年度末)

表2

区分	令和5年度末現在高	令和4年度末との比較増減
山林	8,010万7,174.52㎡	—
山林以外の土地	1,581万8,779.58㎡	9,850.85㎡減
建物	62万8,874.72㎡	3,688.84㎡減
有価証券	4,628万円	—
出資による権利	2億7,471万円	—
債権	6億2,866万円	448万円増
基金	185億3,826万円	13億4,689万円増

## 用語解説

- 翌年度へ繰り越すべき財源：令和5年度に事業を完了できず、令和6年度へ実施を繰り越した事業の財源
- 実質収支：歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額で、地方公共団体の財政運営の良否を判断する重要なポイントとなります。
- 一般会計：予算の中心となる基本的・一般的な会計で、他の会計に属さないものは、全てこの会計で処理されます。
- 特別会計：特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出と区別して経理する会計のこと
- 民生費：児童・高齢者・障害者の福祉などの経費
- 総務費：庁舎などの維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙などの経費
- 衛生費：保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費
- 公債費：これまでの施設整備などで借入れたお金の返済のための経費
- 商工費：商工業や観光振興などの経費
- 労働費：労働者福祉などの経費
- 国庫支出金：特定の事業に対して、国から交付されるお金
- 繰入金：基金の取り崩しや他会計から入れるお金
- 繰越金：前年度から繰り越されたお金の保育料など、事業実施に伴う受益者からもらうお金
- 分担金及び負担金：土地改良や保育園の保育料など、事業実施に伴う受益者からもらうお金

問合せ先  
本庁財政課財政G  
(内線4722)